

平成26年度当初予算主要事業

I 北陸新幹線金沢開業を受けた観光交流施策の戦略的推進

- 1 北陸新幹線の建設促進
- 2 首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進
- 3 開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上
 - (1) 県民参加による開業カウントダウン運動の展開
 - (2) 開業効果の県下全域への波及
 - (3) 魅力あふれるいしかわの観光資源づくり
 - (4) 魅力あふれるイベントの開催
- 4 石川の活力を育む人との交流の促進
 - (1) 海外誘客10倍増構想の推進
 - (2) 航空ネットワークを活用した交流の促進
 - (3) 重要港湾の国際物流拠点化

II 競争力のある元気な産業づくり

- (1) 新たな成長に向けた布石
- (2) 地場産業の経営の安定化と基盤強化

III 県民生活の安全・安心の確保

- 1 東日本大震災を踏まえた防災対策の充実強化
 - (1) 災害に強いまちづくり・地域づくり
 - (2) 原子力防災計画の見直しを見据えた防災体制の整備
- 2 安全でうるおい豊かな環境づくり
 - (1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保
 - (2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり
 - (3) 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり
 - (4) 自然と人とが共生できる社会づくり
- 3 みんなで支える安らぎのある社会づくり
 - (1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充
 - (2) 安らぎのある地域社会づくりの推進
 - (3) 高齢者の健やかな暮らしへの支援
 - (4) 障害者の自立と社会参加への支援
 - (5) 県民のこころとからだの健康づくり
 - (6) 男女共同参画社会の形成

IV 時代を先取りするいしかわの新たな取り組み

- 1 世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信
 - (1) 価値の向上に向けた保全と利活用
 - (2) 県内外への魅力の発信
 - (3) 県内全域における里山里海振興策の推進
- 2 再生可能エネルギーの利活用、省エネ・節電対策の推進
 - (1) 再生可能エネルギーの利活用の推進
 - (2) 省エネ・節電対策の推進

V 魅力あふれる石川の地域づくり

- 1 自律した持続可能な地域づくり
 - (1) 地域主導の地域づくりへの支援
 - (2) 魅力ある石川の景観の保全と創出
 - (3) 中心市街地の再生・活性化
 - (4) 快適な生活空間づくり
- 2 個性を活かした文化と学術の地域づくり
 - (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造
 - (2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信
 - (3) 世界に開かれた多文化の共生と交流

VI 未来を拓く心豊かな人づくり

- (1) 個性を伸ばす学校づくり
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- (3) スポーツの振興

VII 魅力ある産業としての農林水産業づくり

- (1) 次世代に向けた農業の振興
- (2) 消費者ニーズに応える生産・流通体制の強化
- (3) 森林の公益的機能の保全と林業・木材産業の育成
- (4) 水産資源の増大と流通の効率化による水産業の活性化

VIII 地方分権時代における自立的かつ持続可能な行財政基盤の確立

- (1) 戦略的な県政運営の礎となる財政健全性の維持
- (2) スリムで効率的・効果的な組織体制への見直し
- (3) 地方分権時代を担う人材の育成

I 北陸新幹線金沢開業を受けた観光交流施策の戦略的推進

1	北陸新幹線の建設促進	
	－ 北陸新幹線建設費負担金 長野～金沢間、金沢～敦賀間	4,814,676 千円
2	首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進	
	・ 首都圏での波状的なキャンペーンの実施 － ④ イベントを活用した情報発信(PRファンド) 「日本橋・京橋まつり」への本格参加、 東京駅周辺ビルでのオーケストラ・アンサンブル金沢による開業PR、 「ふるさと祭り東京」での北陸三県共同ブース出展、 「いしかわ伝統工芸フェア」の観光PRブースの拡充など	166,000 千円
	・ ターゲットを絞った情報発信 － ④ 旅行意欲の高い女性をターゲットとした本県の魅力発信(PRファンド) 雑誌社とのタイアップによる上質な旅行記事の掲載、 女性向けサイトを活用した魅力ある観光情報の発信など	30,000 千円
	－ 首都圏の鉄道事業者とのタイアップによる観光PR ④コミュニティ誌等による情報発信・「いしかわ学」講座の開催など(東急電鉄)、 首都圏での車内広告・駅構内観光PRなど(JR東日本、東京メトロ、小田急電鉄、 京浜急行、④京成電鉄、④東武鉄道など)、 ④JRグループホテルでの石川フェアの開催など	30,300 千円
	・ 首都圏アンテナショップの機能充実 新店舗(銀座)の整備(H26年秋オープン)	285,000 千円
	・ 戰略的な国内誘客の促進 － ④ 新幹線開業前の石川への旅行需要の喚起 日本旅行業協会と連携した通年型誘客キャンペーンの実施、 JRと連携した「名探偵コナン 金沢・加賀ミステリーツアー」の実施	15,000 千円
	－ 石川・香川観光パートナーシップ協定の推進 合同誘客イベントの実施など	2,400 千円
	－ 大手旅行予約サイトを活用した情報発信 メールマガジン等を活用し、石川ならではの特色を季節毎にPR	4,000 千円
	－ 大手福利厚生代行会社と連携した情報発信	2,000 千円
	－ 県人会や観光特使の口コミによる本県の魅力・観光情報の発信 交流イベントの開催、観光特使に対する研修会の実施など	9,100 千円
	－ 団体イベント(MICE)の誘致強化 学会、修学旅行、大学の合宿、報奨旅行など	15,000 千円
	－ 体験型観光の推進 人とのふれあいに焦点をあてた体験プログラムの磨き上げ・情報発信など	5,300 千円
3	開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上	
(1)	(1) 県民参加による開業カウントダウン運動の展開	
	－ ④ 開業カウントダウンフォーラムの開催(加賀、能登、金沢)	10,000 千円
	－ 県民参加型の開業気運醸成のための取り組みの実施 ④新幹線車両歓迎イベントの開催、④金沢駅舎・白山車両基地見学会の開催、 開業カウントダウン時計による県民メッセージの発信	9,000 千円
	－ ④ 新幹線出前講座等で活用する映像の制作	7,000 千円

・	一 おもてなし向上に向けた取り組みの推進 観光事業者向け「観光おもてなし塾」、一般県民向け「おもてなし講座」、 ④「おもてなし宣言石川大会」の開催	5,500 千円
・	一 団体・企業等からなる「いしかわ新幹線部」による啓発活動	4,000 千円
・	一 ④ 開業カウントダウンボードの設置	3,000 千円
(2) 開業効果の県下全域への波及		
・ 受け地での魅力づくり		
・ 一 ④ 市町・観光団体等が主体となった旅行商品への支援(PRファンド) いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催、 北陸デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議の開催	18,000 千円	
・ 一 ④ 石川県金沢観光情報センターのリニューアル(実施設計)	7,000 千円	
・ 一 二次交通アクセス強化に向けた鉄道・バスの実証運行	10,000 千円	
・ 一 広域周遊観光の推進 加賀越前広域観光推進協議会などによる誘客キャンペーンの実施	9,500 千円	
・ 一 観光地の活性化への支援 能登ふるさと博の開催(復興基金)	62,500 千円	
・ 一 灯りでつなぐ能登半島、蔵コンサート、能登秘宝めぐりなど 加賀四湯博の開催	15,000 千円	
・ 一 Lady Kaga による観光PRなど 加賀四湯博等への誘客拡大	33,000 千円	
・ 一 温泉旅館等の宿泊者を対象とした白山スーパー林道の実質片道無料化		
・ 一 温泉地の魅力アップ 景観向上につながる外観整備、伝統工芸品のギャラリー設置等への支援	138,380 千円	
・ 一 STEP21重点プロジェクトの推進 民間団体・グループが実施するリーディング事業に対する助成など	12,628 千円	
・ 一 地域おこしご当地グルメへの支援 いしかわ食のてんこもりフェスタの開催など	5,000 千円	
・ 一 新幹線開業を見据えた移住・交流居住施策の推進 「いしかわ暮らし」検討会議の開催、移住情報ガイドブックの作成など	7,400 千円	
・ 交流基盤の整備		
・ 一 広域交流ネットワーク道路の整備促進 地域高規格道路等の整備	2,417,290 千円	
・ 一 金沢外環状道路 海側幹線 北部延伸 (金沢市鞍月～大河端町間(H27年春完成)、金沢市大河端町～福久町間)、 金沢能登連絡道路4車線化(内灘町千鳥台～かほく市白尾間(H27春完成))、 能越自動車道(七尾氷見道路(H27年春完成)、輪島道路)		
・ 一 広域交流幹線軸道路の整備 債務を含め	4,666,124 千円	
・ 一 珠洲道路、河北縦断道路、南加賀道路など 交流・物流拠点連結道路の整備	1,083,191 千円	
・ 一 国道249号藤橋バイパス(H27年春完成)、金沢美川小松線など		
・ 一 「いしかわ風景街道」の整備促進 魅力的な沿道景観を楽しめる寄り道パーキングの整備など	201,522 千円	
・ 一 千里浜海岸の砂浜再生 浚渫土砂の海上投入による養浜、県民参加・企業等の協賛による海岸 保全活動など	187,780 千円	

・	並行在来線への支援	
-	IRいしかわ鉄道(株)に対する支援	
④	鉄道資産の取得に対する補助	6,400,000 千円
④	乗継割引、運賃値上げ抑制に対する補助	12,500 千円
-	④ IRいしかわ鉄道の利活用促進に向けた取り組み	10,000 千円
	啓発・広報活動の推進、地域の取り組みへの支援	
・	のと鉄道に対する沿線市町との連携した支援	
-	新幹線開業に向けた利用の促進	156,000 千円
	観光客用車両(2両)の導入	
-	車両修繕等の安全対策の充実	233,000 千円
	安全運行対策のための基金造成	

(3) 魅力あふれるいしかわの観光資源づくり

・	観光資源の整備	
-	金沢城の魅力の発信	
-	金沢城公園の整備促進(Ⅱ期整備・H27年春完成)	244,216 千円
	橋爪門(二の門、枠形土塀)の復元、玉泉院丸庭園の暫定開園、	
	丸の内園地整備など	
-	金沢城公園の利活用の推進	20,546 千円
	④金沢城PR映像の制作、外国語ガイドの養成など	
-	県庁跡地の整備(第二段階整備)	182,058 千円
-	歴史博物館のリニューアル整備(H27年春オープン)	1,588,994 千円
-	本多の森公園の整備	82,113 千円
	歴史博物館リニューアルに合わせた園路・広場等の整備	
・	新幹線開業に向けた本県産業の新たな展開	
-	産業化資源活用推進ファンド事業の推進	289,000 千円
	新商品開発・販路開拓支援、首都圏版石川のこだわり商品フェアの開催	
-	地場産業の新たな取り組み	
	伝統工芸のマーケットイン型商品開発の支援	5,000 千円
	セレクトショップ等と協働した開発から販売までの一貫支援	
	伝統工芸技術を活用した新たな市場の創出支援	4,000 千円
	建築分野での研究会、見本市への出展など	
-	特色ある農林水産物の全国ブランド確立に向けた首都圏販売戦略	
	ルビーロマンのブランド化推進	9,500 千円
	東京市場でのトップセールスなど首都圏販売の促進、	
	商品化率向上新技術の実証・普及	
	エアリーフローラのブランド化推進	8,000 千円
	豊富なカラーバリエーションを活かした販売促進、増産に向けた産地づくり	
-	特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓	
	バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催	8,500 千円
-	開業後の誘客促進に向けたもてなし食材の育成と掘り起こし	
	能登牛1000頭体制の確立	22,500 千円
	能登牛の増頭生産に対する助成など	
	④ 養殖トリガイのブランド化の推進	2,320 千円
	漁業者による本格生産の開始、養殖マニュアルの作成など	

(4) 魅力あふれるイベントの開催

・	新幹線開業に向けた本県の魅力発信	
---	------------------	--

	一 百万石まちなかめぐりの開催	10,000 千円
	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマにしたイベントの実施	
	一 ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2014の開催	43,000 千円
	H26年4月29日～5月6日	
	一 ④ 世界へ羽ばたく音楽家育成20周年記念事業の開催	3,000 千円
	世界で活躍する若手音楽家とOEKの共演など	
	一 いしかわスイーツ博の開催(H26年10月)	15,000 千円
	全国製菓学校生によるスイーツコンテスト、 県内菓子店が集結したスイーツフェアの開催など	
・	新幹線開業後の交流人口の拡大	
	一 第66回全国植樹祭(H27年春)の開催準備	306,000 千円
	全国植樹祭推進室の体制強化、実施計画の策定など	
	一 ④ 金沢マラソン(H27年11月)開催に向けた支援	17,200 千円
4	石川の活力を育む人との交流の促進	
(1)	海外誘客10倍増構想の推進	
・	国や地域の特徴に応じた戦略的な海外誘客の推進	
	一 香港・東南アジアにおける認知度の向上	17,000 千円
	④現地プロモーション(香港、タイ)、メディア招へいなど	
	一 小松空港定期便等を活用した誘客活動の展開	9,000 千円
	国際旅行博への出展、旅行会社招へい、広告助成など	
	一 ターゲットを絞った誘客の促進	7,500 千円
	スポーツ・レジャーツアーの誘致、教育旅行の誘致など	
・	北陸新幹線開業による新たなゴールデンルートづくり	
	一 ④ 沿線自治体連携による海外に向けた情報発信	5,000 千円
	国際旅行博への出展(欧州・東南アジア)、 旅行会社招へい(欧州・米国・東南アジア)	
	一 ④ 関西・中部圏の交通事業者等との連携による周遊観光の促進	4,700 千円
	JRぐるりんバス活用PR(関西)、昇龍道バス切符活用PR(中部)	
・	海外からの観光客の受入体制の強化	
	一 観光事業者への意識啓発	2,600 千円
	インバウンド研究会の開催、観光案内人材育成研修の実施	
(2)	航空ネットワークを活用した交流の促進	
	一 小松空港	
	小松空港活性化アクションプランに基づく活性化戦略の展開	11,300 千円
	羽田便維持のための利便性向上、二次交通の支援など	
	国際旅客便の利用促進	54,594 千円
	直行3路線の年間を通じた需要の喚起など	
	国内旅客便の利用促進	6,894 千円
	航空乗継利用促進協議会と連携した羽田乗継の需要喚起など	
	国際物流拠点化の推進	19,600 千円
	フォワーダー・荷主へのPRの強化、ルクセンブルクとの交流強化など	
一	能登空港	
	利用促進活動の展開	112,000 千円
	金沢発定期観光バスの実証運行、④新幹線開業を見据えたモニター ツアーの実施、④首都圏在留外国人をターゲットにした誘客策の展開など	
	国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000 千円
	二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援	2,710 千円

(3) 重要港湾の国際物流拠点化		
一 金沢港の利用促進		
コンテナ定期航路の利用促進		2,000 千円
金沢港を物流ルートに組み込んだトライアル輸送に対する支援		
クルーズ客船の誘致強化と受入体制の充実		14,500 千円
アジア・クルーズ・ターミナル協会加盟港と連携した誘致活動など		
一 七尾港の利用促進		
木材の総合物流拠点化の推進		12,000 千円
国産材の輸出トライアル輸送の実施など		
日本海沿岸の作業船の整備拠点化		1,000 千円
官民共同によるポートセールスの実施		
一 金沢港の整備促進		
大水深岸壁の整備		1,008,364 千円
大型貨物船2隻同時接岸、大型クルーズ船接岸に向けた大浜ふ頭の延伸		
御供田国際コンテナターミナルの整備など		96,699 千円
一 七尾港の整備促進		
大水深岸壁の整備など		269,506 千円

II 競争力のある元気な産業づくり

(1) 新たな成長に向けた布石		
・ 本県の新たな成長戦略の策定		
一 新たな産業振興指針の策定		4,300 千円
・ 次世代産業の創造		
一 北陸三県が連携したライフサイエンス研究事業の推進		2,000 千円
生活習慣病・がん分野における予防・診断・治療が一体となった取り組み		
一 エネルギー分野等の研究成果を活用した開発支援		10,000 千円
東京大学先端科学技術研究センターと県内企業等とのマッチング、 共同研究に対する助成など		
一 いしかわ次世代産業創造ファンドによる産学官連携の取り組み支援		125,000 千円
・ 地場産業の競争力強化		
一 産業化資源活用推進ファンド事業の推進(再掲)		289,000 千円
一 販路・受注開拓の支援		
技術提案型展示商談会の開催		12,000 千円
大規模型、小規模型、メーカー招へい型		
受注開拓懇談会の開催		21,014 千円
繊維企業と大手アパレル企業の連携強化		8,000 千円
首都圏デザイナーを活用した商品開発、商品企画責任者との商談会など		
一 ニッチトップ企業の創成支援		8,000 千円
認定企業への専門家派遣等による集中支援		
一 優良製品のブランド化による戦略的販路開拓の支援		6,000 千円
プレミアム石川ブランド認定製品への集中支援など		
一 伝統産業の新たな市場への展開		
伝統工芸のマーケットイン型商品開発の支援(再掲)		5,000 千円
伝統工芸技術を活用した新たな市場の創出支援(再掲)		4,000 千円
・ 戦略的企業誘致の推進		
一 雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進		167,000 千円
・ 産業人材の総合的育成・確保		
一 ふるさと就職の促進		8,890 千円
ふるさと就職フェアの開催、企業情報誌の提供		

—	④ 高校・大学卒業予定者等と県内企業とのマッチング強化 企業向け人材確保支援セミナーの開催、企業ガイダンスの実施、企業見学会の実施、チャレンジ応援就職フェアの開催	12,600 千円
—	奥能登地域の介護分野における雇用のミスマッチ解消 介護求人アドバイザーの配置、トライアル就業の実施(20人)	5,500 千円
(2) 地場産業の経営の安定化と基盤強化		
—	企業ドックによる経営基盤の強化 外部専門家派遣(2,000回)	64,000 千円
—	再生・事業転換支援プログラムの推進 経営改善を支援するための経営コンサルティングの実施(1,000回)	32,560 千円
—	資金需要に応える融資枠の確保 構造改革支援融資 経営安定支援融資 うち緊急経営安定支援融資 うち経営安定支援融資(借換資金)	新規融資枠 新規融資枠 新規融資枠 新規融資枠 335 億円 1,096 億円 300 億円 200 億円

III 県民生活の安全・安心の確保

1 東日本大震災を踏まえた防災対策の充実強化

(1) 災害に強いまちづくり・地域づくり

•	自助・共助の取り組み強化による地域防災力の向上 — 県民一斉防災訓練(シェイクアウトいしかわ) 住民が各地で同時に地震発生時の初動行動をとる訓練の実施	1,800 千円
—	自主防災組織の充実強化 自主防災組織のリーダー育成、組織化促進	13,222 千円
•	建物等の耐震化促進、防災機能の充実 — 大規模建築物 ④耐震診断に対する補助制度の創設	24,225 千円
—	防災拠点施設 県立学校 木造住宅 社会福祉施設(スプリンクラー整備9カ所) 医療施設(耐震整備2カ所)	86,509 千円 926,744 千円 9,700 千円 17,749 千円 474,400 千円
•	災害に備えた医療提供体制の強化 — 災害医療従事者の初動対応力の強化 ④機上訓練の実施、災害派遣医療チーム(DMAT)の資質向上研修	3,378 千円
•	災害警備体制の強化 — 災害警備活動用装備資機材の充実 救助活動用装備資機材の整備、非常用食糧の計画配備	2,000 千円
•	災害に強い県土の基盤づくり — 緊急輸送道路の防災対策の促進 橋りょう耐震補強(赤谷大橋など)、 道路の落石対策(穴水町横田～此木など)	259,357 千円
—	県水送水管の耐震化(2系統化)の推進 海岸侵食対策 宝立正院海岸、七塚海岸、金沢海岸	2,000,000 千円
—	砂防地すべり対策 小松市小谷など	142,283 千円
		1,825,880 千円

	一 治山対策	588,154 千円
	白山市河内町口直海など	
・	頻発する集中豪雨に対する治水対策の強化	
	一 河川改良	債務を含め 2,082,893 千円
	鷹合川、犀川、動橋川など	
(2)	原子力防災計画の見直しを見据えた防災体制の整備	
	一 防災体制の整備	1,810,000 千円
	志賀オフサイトセンターの移転整備	
	一 防災対策の強化	166,000 千円
	原子力防災訓練の実施、住民に対する避難等の知識の普及啓発、	
	防災用資機材の整備など	
	一 医療提供体制の整備	
	緊急被ばく医療体制の整備	58,943 千円
	放射線測定機器等の整備	
	医療従事者に対する研修等の実施	18,962 千円
2	安全でうるおい豊かな環境づくり	
(1)	安全で良質な地域医療の安定的な確保	
・	医師不足地域における医師確保対策の推進	
	一 医師や臨床研修医の確保に対する支援	
	緊急医師確保修学資金の貸与による県内勤務医師の確保	132,000 千円
	金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠10人)	
	地域医療ネットワーク構築に向けた研究等に対する支援	15,000 千円
	脳卒中医療、認知症医療、小児医療の診療支援を兼ねた実地研究の実施	
	特定診療科(小児科・産科・麻酔科・外科)の医師確保	14,400 千円
	地域医療支援医師修学資金の貸与	
・	看護師の確保対策と資質向上	
	一 看護師等修学資金の貸与による県内勤務看護師の確保	85,800 千円
	能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与(新規枠20人)など	
	一 新卒看護師の県内就業促進	2,000 千円
	県内外の看護師養成所の学生に対する県内病院のPRなど	
	一 専門的技術をもつ看護師の育成	30,436 千円
	新潟県立看護大学における認定看護師養成課程の開講、	
	認定看護師資格の取得支援など	
	一 ナース情報ステーションの運営	10,000 千円
	看護師の早期復職に向けた未就業看護師への情報提供など	
・	医療提供体制の充実	
	一 いしかわ診療情報共有ネットワークの本格稼働	3,500 千円
	情報提供病院(32病院)、情報閲覧医療機関(390機関)	
	一 がん対策推進計画に基づくがん医療の充実	37,600 千円
	がん診療連携拠点病院、がん診療連携協力病院に対する支援	
	一 がん患者の生活を重視した相談支援体制の充実	14,508 千円
	がん安心生活サポートハウスの運営、ピアソーター養成講座の開催など	
・	医療と福祉の連携強化	
	一 在宅診療連携体制の強化	8,400 千円
	医師や看護師、薬剤師等が連携した在宅医療連携グループに対する	
	支援など	

	－ 認知症診療連携体制の強化	3,000 千円
	医師・介護支援専門員への認知症に関する対応力向上研修の実施	
(2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり		
・ 食の安全・安心確保総合対策の推進		
－ 食品表示の調査・指導等の充実	5,128 千円	
加工食品製造業者等への調査・指導、米の原産地表示の推進、 食品表示に係る事業者向け研修会の開催など		
－ 安全・安心な消費生活社会づくりの推進		
－ 市町相談体制強化の支援	41,252 千円	
消費生活相談員等へのレベルアップ研修の実施など		
－ 被害の未然防止のための消費者教育の充実	20,482 千円	
新大学生と連携した出前講座の実施など		
・ 配偶者等からの暴力対策の推進		
－ DV予防啓発の強化	2,021 千円	
ペーパーリボンキャンペーン、若年層への予防啓発セミナーなど		
・ 治安対策の充実		
－ 羽咋警察署庁舎の建替え(新工事着手)	債務を含め 1,263,119 千円	
－ 警察施設の整備	70,214 千円	
高松交番の改修など		
－ 安全で安心な地域社会づくりに向けた防犯まちづくり意識の向上	1,656 千円	
新防犯ボランティアリーダー養成講座の実施、高齢者等防犯教室の開催など		
・ 交通安全対策の充実		
－ 交通安全施設の整備	710,573 千円	
－ 交通安全対策の推進	9,840 千円	
高齢者交通事故防止キャンペーンの実施など		
・ 生活に密着したきめ細やかな道路・歩道環境整備		
－ 生活密着型道路、安全・安心な歩行空間の整備(一部再掲)	1,525,498 千円	
幹線道路の舗装補修、通学路等の側溝蓋掛けによる歩道整備など		
(3) 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり		
・ 地球温暖化防止の取り組み		
－ 低炭素社会に向けた民生部門における取り組みの強化		
いしかわ版環境ISOの推進	16,282 千円	
省エネ・節電項目を拡充して取り組む「省エネ・節電アクションプラン」 の推進、環境保全活動に取り組む学校や地域への支援など		
「いしかわクールシェア」の推進	2,754 千円	
クールシェアスポット協力施設・店舗の登録、スタンプラリーの実施など		
エコ住宅の整備促進	50,000 千円	
省エネ住宅の新築・改修、太陽光発電設備の設置等に対する助成		
・ 生活環境の保全		
－ 新 PM2.5(微小粒子状物質)の観測体制の強化	9,234 千円	
測定局の増設(7局→10局)		
・ 循環型社会の形成		
－ 産業廃棄物適正処理対策の推進	14,535 千円	
(4) 自然と人とが共生できる社会づくり		
・ トキ分散飼育の推進	26,126 千円	
いしかわ動物園での飼育繁殖の実施		

—	いしかわ自然学校・いしかわ子ども自然学校の推進 自然体験プログラム、海洋体験活動の実施など	14,725 千円
—	いしかわグリーンウェイブ2014の開催 国際生物多様性の日(5月22日)にあわせた世界的な一斉植樹活動など	800 千円
—	いしかわ里山サウンドウェイブの実施 MISIAの協力による生物多様性普及啓発ラジオ番組の放送など	1,920 千円
3	みんなで支える安らぎのある社会づくり	
(1)	少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充	
•	社会全体による子育て支援の推進	
—	プレミアム・パスポート事業の推進 優良協賛企業の表彰など	2,300 千円
—	いしかわ子育て支援財団による子ども・子育て支援の強化(子ども・子育て応援資金) 子育て不安の解消や未婚化・晚婚化対策のための事業の実施	25,000 千円
—	ワークライフバランスの推進 企業の取り組み実践への支援	4,500 千円
	業界団体との共催によるワークショップの開催、優良取組企業の表彰など	
	県民に対する普及啓発の推進	8,500 千円
	新大学生に向けたライフプラン・キャリアデザインセミナーの開催など	
•	子どもの誕生と健やかな育ちへの支援	
—	不妊に関する支援体制の充実 不妊専門相談窓口の設置、不妊治療費に対する助成	230,215 千円
—	新風しん予防対策の実施 妊娠を希望する女性への抗体検査の実施	15,400 千円
—	マイ保育園による育児支援 妊娠時から3才未満児までの育児体験・育児相談、子育て支援プランの策定	13,584 千円
—	保育士確保対策の充実 新人保育士の離職防止のためのメンタルヘルス研修の実施、 再就職希望者への研修など	4,334 千円
	— 子ども虐待防止総合対策の強化	66,907 千円
(2)	安らぎのある地域社会づくりの推進	
—	地域支え合い体制づくりへの支援 高齢者等の日常生活サポート体制の充実	23,900 千円
	買い物支援・生活支援サービス事業の立ち上げ助成、 地域の福祉関係者へのサービス説明会の開催など	
	高齢者の孤立防止に向けた地域での見守り体制の充実 見守りを実施する企業への研修、お達者ですか訪問への支援、 傾聴ボランティアの養成	2,100 千円
—	福祉・介護人材の育成・確保支援 中・高校生を対象とした出前講座の実施など	14,948 千円
(3)	高齢者の健やかな暮らしへの支援	
—	認知症診療連携体制の強化(再掲)	3,000 千円
—	ゆ一りんピック2014の開催(H26年5月17日、18日など)	13,500 千円

(4)	障害者の自立と社会参加への支援		
	－ 授産施設等の工賃水準向上に向けた支援	6,476 千円	
	大学、企業、他の授産施設等と連携した商品開発・販路開拓、 ④事業改善コーディネーターによる支援など		
	－ 発達障害者に対する支援体制の充実	2,500 千円	
	市町相談窓口や保育所の職員等に対する対応力向上研修の実施など		
	－ 障害者雇用拡大に向けた取り組み	3,500 千円	
	障害者雇用支援アドバイザーの配置、セミナーの開催など		
	－ 発達障害者に対する就労支援	10,560 千円	
	金沢産業技術専門校における職業訓練		
	－ 障害者を対象とした職場実習の実施(150人)	17,500 千円	
(5)	県民のこころとからだの健康づくり		
	・ いしかわ健康フロンティア戦略の推進		
	－ ライフステージに応じた健康増進、生活習慣病予防対策の推進	1,543 千円	
	「健診データしっとくナビ」の運用、健康づくり優良企業への表彰など		
	－ 50代からの足腰強化の推進	700 千円	
	運動器症候群(ロコモティブシンドローム)予防講座の開催など		
	－ 「もっと野菜プロジェクト(MYP350)」の充実	1,500 千円	
	野菜ソムリエによる出前講座など		
	・ 総合的な自殺防止対策の展開	39,404 千円	
	ゲートキーパーの養成、自殺予防キャンペーンの実施など		
(6)	男女共同参画社会の形成		
	－ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の啓発	1,000 千円	
IV	時代を先取りするいしかわの新たな取り組み		
1	世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信		
(1)	価値の向上に向けた保全と利活用		
	・ 利活用の推進		
	－ SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワークの推進	3,000 千円	
	エコプロダクツでの情報発信など		
	－ 世界農業遺産・能登を巡るスマート・ドライブ・プロジェクトの展開	7,000 千円	
	電気自動車・プラグインハイブリッド車用充電スタンドの増設、 旅行商品等のPR支援		
	－ 能登のこだわり農産物の生産支援	5,150 千円	
	能登棚田米・能登米のブランド化推進、エコ農業化に向けた技術支援、 能登野菜を中心としたエコ農業推進団体の認定拡大など		
	・ 保全の仕組みづくり		
	－ 海女文化の継承と振興	1,000 千円	
	④全国海女文化保存・振興会議を通じた情報交換、魅力発信		
	－ 海女の漁場となる藻場の再生による里海保全	2,525 千円	
	サザエ・アワビの外敵生物の除去など		
	－ 抵抗性マツ生産体制の強化	5,825 千円	
	苗木生産者の育成、効率的な苗木生産方法の導入		
	－ ④休耕田を活用したドジョウ養殖の推進	2,984 千円	
	安定供給に向けた養殖生産の開始、生産者の組織化など		
	－ 良好的な景観づくりに向けた沿道景観・地区景観の保全	5,400 千円	

(2) 県内外への魅力の発信		
一 首都圏向け魅力発信の強化		2,000 千円
首都圏大手カルチャーセンターでの連続講座「のと學び」の開催など		
一 国内認定地域との連携の推進		1,000 千円
新世界農業遺産認定県知事懇談会の開催		
一 企業とのタイアップによるスタディツアーアの実施		1,250 千円
一 佐渡との相互交流の促進		3,500 千円
新チャーター船を活用したモデル旅行商品の造成支援など		
一 地域住民の理解促進		1,750 千円
住民による生活様式、風習、伝統技術等の再認識・継承など		
一 新ロゴマークを活用した情報発信		500 千円
食品への使用基準の作成、認定審査会の設置など		
(3) 県内全域における里山里海振興策の推進		
一 里山創成ファンドによる里山里海地域の創成		1,000,000 千円
地域資源を活用した生業の創出、里山里海地域の振興、 多様な主体の参画による里山保全活動の推進など		
一 いしかわ版里山づくりISOの推進		3,800 千円
ISO認証に向けた相談・支援など		
一 先駆的里山保全地区の創出		1,276 千円
地域住民による里山の利用・保全の仕組みづくりへの支援など		
一 企業や都市住民による里山の利用保全への参画促進		5,400 千円
里山づくり参画セミナーの開催、企業と里山地域の情報交換会の開催、 都市住民による農村ボランティア活動促進に向けた支援など		

2 再生可能エネルギーの利活用、省エネ・節電対策の推進

(1) 再生可能エネルギーの利活用の推進		
一 再生可能エネルギー推進計画の策定		4,000 千円
(2) 省エネ・節電対策の推進		
・ 省エネ・節電対策の普及・導入促進		
一 いしかわ版環境ISOの推進(再掲)		16,282 千円
一 「いしかわクールシェア」の推進(再掲)		2,754 千円
一 エコ住宅の整備促進(再掲)		50,000 千円
・ 省エネルギー・再生可能エネルギービジネスへの支援		
一 いしかわ次世代産業創造ファンドによる産学官連携の取り組み支援(再掲)		125,000 千円
一 エネルギー分野等の研究成果を活用した開発支援(再掲)		10,000 千円
・ 省エネによる企業の競争力強化		
省エネに取り組む企業への支援		2,000 千円
専門家派遣(省エネ版企業ドック)(60回)、 低利な貸与制度や融資制度による設備導入への支援		

V 魅力あふれる石川の地域づくり

1 自律した持続可能な地域づくり		
(1) 地域主導の地域づくりへの支援		
・ 能登半島地震復興基金を活用した持続可能な地域づくり		

<ul style="list-style-type: none"> － 大都市圏等との交流の創出、拡大につながる事業への支援 能登空港、のと鉄道、七尾線など交流基盤の利活用による交流促進、県内の地域間連携による交流促進 ・ 地域主導の地域づくりへの支援 <ul style="list-style-type: none"> － 新幹線開業を見据えた移住・交流居住施策の推進(再掲) 7,400 千円 － 地域おこしご当地グルメへの支援(再掲) 5,000 千円 ・ 県民が自主的な活動に取り組める環境づくり <ul style="list-style-type: none"> － 新 健民運動50周年記念事業の実施 4,500 千円 	
(2) 魅力ある石川の景観の保全と創出	
<ul style="list-style-type: none"> － 無電柱化による街なみ景観形成 専光寺野田線(寺町地区)(H27年春部分供用)、 寺町今町線(東山地区)(H27年春部分供用)、 湯元和倉温泉駅線(和倉温泉地区)(H27年春完成)など 	1,761,583 千円
(3) 中心市街地の再生・活性化	
<ul style="list-style-type: none"> － 片町地区における市街地再開発事業への支援 355,250 千円 － 商店街の魅力向上への支援(商業活性化推進基金) 持続的な賑わい創出につながる取り組み等に対する助成 23,000 千円 	
(4) 快適な生活空間づくり	
<ul style="list-style-type: none"> － 生活路線バスの運行支援 230,824 千円 － のと鉄道運行維持への支援 86,650 千円 － 北陸鉄道、のと鉄道が実施する安全対策に対する支援 85,700 千円 	
2 個性を活かした文化と学術の地域づくり	
(1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造	
<ul style="list-style-type: none"> － 金沢城の魅力の発信 <ul style="list-style-type: none"> 金沢城公園の整備促進(再掲) 244,216 千円 金沢城の調査研究 19,116 千円 城内の庭園遺構の調査など － 兼六園周辺文化の森の魅力アップ <ul style="list-style-type: none"> 百万石まちなかめぐりの開催(再掲) 10,000 千円 兼六園周辺文化の森ミュージアムウイークの開催 8,400 千円 新スペシャル朗読会in能楽堂、本多の森アートフェスティバルの実施など 美術館企画展の開催 17,316 千円 「工芸王国の実力展」、「高山右近とその時代展」など － 歴史博物館のリニューアル整備(再掲) 1,588,994 千円 － 歴史博物館移動展の開催 3,000 千円 － 石川四高記念文化交流館企画展の開催 16,137 千円 － 「全国赤レンガ建物展」など － 伝統芸能の技能向上への支援 13,980 千円 － 金沢芸妓による芸の発表の場の創出(県立音楽堂)など － ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2014の開催(再掲) 43,000 千円 	
(2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信	
<ul style="list-style-type: none"> － 高等教育機関の「学び」の環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> 大学コンソーシアム石川に対する支援 18,458 千円 いしかわシティカレッジ事業の推進など 	

—	高等教育機関との連携による学術交流の推進 いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携 いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	25,000 千円 1,840 千円
—	高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進 地域課題の解決に取り組むゼミナール等への支援	17,942 千円
—	公立大学法人に対する支援	1,610,737 千円

(3) 世界に開かれた多文化の共生と交流

—	日本語・日本文化研修センターの運営 本県独自の日本語・日本文化研修プログラムの実施	33,759 千円
—	友好交流地域との交流の推進 経済・観光・環境分野等での交流	7,850 千円

VI 未来を拓く心豊かな人づくり

(1) 個性を伸ばす学校づくり

•	教員の資質・能力の向上 — いしかわ師範塾による教員指導力向上の推進 教員養成段階からの育成、 ^新 次代の中核的リーダーとなる教員の養成、 ^新 退職教員の活用など	22,000 千円
—	教職員研修の充実 教科指導や今日的課題等の各種研修の充実、 体罰によらない指導力の養成研修の実施など	29,676 千円
•	活力にあふれた魅力ある学校づくり — 小・中学校における学力向上対策の推進 小・中学生の基礎学力調査の実施 小学校4・6年生、中学校3年生 いしかわ学びの指針12か条の推進 学力向上プログラム推進チームの派遣、推進校の指定など	11,702 千円
—	児童・生徒の課題発見力の育成 探究型、討論型の学習を取り入れた授業づくりに取り組む実践校指定など	2,500 千円
—	^新 土曜日の教育活動の推進 土曜授業の推進(県立高等学校3校、1市町) 地域の人材を活かした土曜日の教育支援の推進	5,000 千円
—	いしかわニュースーパーハイスクールの推進 (金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘)	8,500 千円
—	^新 未来の職業人プロジェクトの支援(4→12グループ) 学校の専門性を活かした職業人教育の実施	5,000 千円
•	いじめ・不登校対策・非行防止の推進 — いじめを見逃さない学校づくりの推進 フォーラムの開催、アドバイザー派遣など	14,183 千円
—	道徳教育の充実 ^新 いしかわ版道徳教材映像資料の作成、推進校の指定など	19,000 千円
—	学校におけるカウンセリングの強化 スクールカウンセラー等の配置拡充	101,786 千円
—	不登校に対する支援体制の強化 教育支援センターの運営	6,856 千円
—	家庭・地域ぐるみの教育の推進 ^新 地域間交流を通じた社会体験の実施など	3,975 千円
—	生徒指導サポーターの配置	15,052 千円

	－ インターネット等の適正利用の推進 ●親子で取り組む健全なネット利用の推進など	3,500 千円
・ 修学支援の拡充	－ ● 教育費負担軽減奨学金の創設	75,000 千円
・ 県立学校の整備	－ 金沢桜丘高等学校の校舎等改築整備	債務を含め 2,351,351 千円
(2) 建学の精神を尊重した私学の振興		
－ 私立高等学校等の生徒に対する授業料の軽減	1,256,954 千円	
－ 私立学校の教育施設・設備整備に対する支援	47,918 千円	
－ 私立幼稚園の預かり保育の実施に対する支援	37,700 千円	
－ 私立学校の経常費助成	4,471,175 千円	
(3) スポーツの振興		
－ 競技力向上対策 中学生、高校生選手の競技力強化に対する支援など	219,700 千円	

VII 魅力ある産業としての農林水産業づくり

(1) 次世代に向けた農業の振興		
・ いしかわ農業人材機構による総合的な農業支援		
－ 農業に関するワンストップ窓口の運営	9,484 千円	
－ 「いしかわ耕稼塾」による農業人材の育成 就農希望者に対する技術・経営研修、農家後継者等のスキルアップ、 ●農業法人の経営幹部を養成するマネジメント研修の開催など	20,000 千円	
・ 他産業との連携による農業の振興		
－ 収益性の高い農業経営の推進 農業生産・経営管理手法の実証、低コスト水稻栽培技術の開発など	8,500 千円	
・ 青年新規就農者の確保と営農規模の拡大促進		
－ 新規就農者の育成支援 就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金	171,375 千円	
－ 経営体への農地集積の促進 地域の中心となる経営体へ農地貸付等を行う者に対する協力金	121,160 千円	
・ 地域で農業を支えるしくみづくり		
－ 地域ぐるみで行う農地・水保全管理活動の推進 農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援	331,055 千円	
・ 農業生産基盤の整備		
－ ほ場整備の推進 中能登町東馬場地区など	1,198,142 千円	
－ 用排水施設等の整備促進 白山市北星地区など	666,805 千円	
－ 白山頭首工改修	139,625 千円	
(2) 消費者ニーズに応える生産・流通体制の強化		
－ 本県が誇る特色ある農林水産品の産地づくり		
ルビーロマンのブランド化推進(一部再掲) 東京市場、大阪市場でのトップセールス、 商品化率向上新技術の実証・普及	9,500 千円	
エアリーフローラのブランド化推進(再掲)	8,000 千円	
能登牛1000頭体制の確立(再掲)	22,500 千円	

	大都市圏への新たな販路の開拓(一部再掲)	11,200 千円
	首都圏での「いしかわ百万石マルシェ」、実需者との交流会、 関西圏での加工・外食業者等との商談会など	
	野菜産地の活性化に向けた支援	2,000 千円
	産地ごとの課題に対応した生産・流通・販売対策の実施など	
	新たな野菜産地づくりへの支援	3,000 千円
	飲食店等のニーズに対応した野菜生産への支援など	
－	サポートデスクを核とした地産地消の促進	2,000 千円
	受注懇談会による県産食材の安定供給への支援	
－	市場流通における地産地消の推進	1,000 千円
	奥能登地域の特色ある食材の市場流通への支援(奥能登直行便)	
(3)	森林の公益的機能の保全と林業・木材産業の育成	
・	森林の公益的機能の保全	
－	いしかわ森林環境税による森づくりの推進(一部再掲)	593,621 千円
	手入れ不足人工林における強度間伐の実施、侵入竹の除去、 森づくり活動の普及啓発、子ども達への森林体験活動など	
－	抵抗性マツ生産体制の強化(再掲)	5,825 千円
・	林業・木材産業の育成	
－	「あすなろ塾」による林業技術者の早期育成	68,000 千円
	素材生産基礎知識・高性能林業機械の操作技術の講習会の実施など	
－	住宅等への県産材利用の促進	10,200 千円
	県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成	

(4)	水産資源の増大と流通の効率化による水産業の活性化	
－	種苗生産・放流等による水産資源の増大	
④	養殖トリガイのブランド化の推進(再掲)	2,320 千円
	海女文化の継承と振興(再掲)	1,000 千円
	海女の漁場となる藻場の再生による里海保全(再掲)	2,525 千円
④	休耕田を活用したドジョウ養殖の推進(再掲)	2,984 千円

- VIII 地方分権時代における自立的かつ持続可能な行財政基盤の確立
- (1) 戦略的な県政運営の礎となる財政健全性の維持
- ・ 歳入確保に向けた取り組み
 - － 税収の確保
 - 個人住民税の滞納整理の推進
 - 滯納整理機構による市町との共同徴収(石川県央、南加賀、④中能登、④奥能登)
 - － 広告収入の確保
 - 広告掲載媒体の開拓
 - － 県有財産等の有効活用と処分
 - 公募による自動販売機の台数増加
 - ・ 職員費の削減
 - － 定員適正化計画の推進
 - 知事部局の職員数を5年間(H23～27)で150人程度削減
 - ・ 投資的経費の見直し
 - － ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備
 - 1. 5車線的道路整備など

- (2) スリムで効率的・効果的な組織体制への見直し
- ・ 民間ノウハウの活用
 - 民間委託等の推進
 - Ⓐ 鶴来浄水場運転監視業務
 - Ⓑ 森林整備保全事業の工事監督補助業務
 - ・ 庁内システムの統合に向けた検討
- (3) 地方分権時代を担う人材の育成
- 部局企画研修の実施
- 2,500 千円